# CENTRAL DAILY MARKET REPORT

2015/9/15(火)

≪セントラル短資株式会社≫

## 《資金需給》

#### 単位 億円

《貝立市和	ā <i>7</i> 7		单位 退门
	15日需給速報	16日需給予想	17日当社予想
	即日金額	金額	金額
銀行券	<b>▲</b> 1,300	<b>▲</b> 1,500	<b>2</b> ,000
財政	<b>▲</b> 700	<b>▲</b> 700	1,000
資金過不足	<b>▲</b> 2,000	<b>▲</b> 2,200	<b>1</b> ,000
貸出			
売出手形			
0			
本店共通			
0			
全店共通			
0			
共通(固定)			
62,533			
国債買現			
0			
CP買現			
0			
国庫短期証買入	15,000		
国庫短期証売却			
国債買入	8,700		
CP等買入			5,000
	▲ 500	<b>4</b> 00	
貸出支援基金			
(成長) 51,505			
(増加) 244,836			<b>▲</b> 100
被災地支援			
3,166			
社債等買入	1,000		
ETF買入	200	300	
国債補完供給			
小計	24,400	▲ 100	4,900
当預増減	22,400	▲ 2,300	3,900
当座預金列	浅高 2,356,200	9/15以降の残り	
進備語全層		3/ 10/2/P4 07/2/7	

_	9月の新所要見込 65,100 (一日平均)								
7	責み期間(8/1	6~9/15)の所	f要準備額(積数	友) 2,028,900					
L	非準預先残高		1日平均	65,100					
	超過準備	1,801,100	積数	1,952,800					
	積み終了先	1,801,100	9/16以降の	残り所要積立額					
	準備預金残高	2,152,000		0					
	当坐預金残局	2,356,200	9/15以降の	残り所要槓立額					

9/14 <i>0</i> ;	マネ	タリーベース	3,289,100			
9/14コール	合計	202,512	無担	67,260	有担	135,252
コール前日増減	計	<b>▲</b> 641	無担	▲ 3,000	有担	2,359

≪	9/16の日銀	調節とレー	卜予楚	<b>&gt;&gt;</b>			
日銀調節	見送り	当座預金	残高	2,353,9	00	前日比	2,300
O/N	0.07~0.08	T/N	0.0	7 <b>~</b> 0.12	S	/N	0.07~0.12
無担O/Nは	:0.075%前後の	の出合いが	中心に	なると子	想さ	わる。	

## 15日のインターバンク市場動向 ≫

午前8時発表の準備預金残高見込みは、前日比1兆2,000億円増の180兆4,000 億円(当座預金残高見込みは235兆7,000億円)。本日の無担O/Nは、地銀・信 託・系統・証券業態から0.072~0.077%での調達で始まった。積み最終日で あったが、取り急ぐ動きは見られず、一巡後も、同水準で散発的に出合う程 度で本日の取引を終えた。ターム物は、大手行から2W物0.118%でまとまっ た調達が見られた。

#### 15日のオープン市場動向 >

短国現先レート、S/Nは前日から横ばい圏の取引であった。短国アウトラ イト市場は様子見姿勢が強く、終日閑散。6M▲0.01%の小額出合いが見られ るにとどまった。CP市場は償還総額800億円程度に対し、ノンバンク業態か らの大型案件があり、発行総額は1,000億円程度となった。発行レートは、引 き続き低位横ばいで推移した。

### 16日の材料 >>

- \*金融経済月報
- \*米国FOMC(1日目)
- \*米国8月の消費者物価指数
- \*ユーロ圏8月の消費者物価指数改定値
- \*国庫短期証券入札(1年、25,000億円、9/24発行)
- \*20年利付国債入札(12,000億円、9/24発行)

≪コール8月積み期間分の加重平均レート≫

(土日を含む) 有担 無担 0.07632% 0.03100% (営業日のみ) 無担 0.03100% 有担 0.07636%

JGB新発	10年債	日経平均株	経平均株価(終値)   為替(9時)		
0.370	0.015	18,026.48	60.78	為替(5時)	119.58-60

O/N加重平均レートと日銀当座預金残高及び準備預金残高の推移										
日付	9/8	9/9	9/10	9/11	9/14	9/15				
日銀当預残	2,346,600	2,363,600	2,339,100	2,341,900	2,333,800	2,356,200				
準備預金残	2,137,900	2,155,000	2,132,700	2,136,200	2,133,700	2,152,000				
<u>ト</u>	0.075%	0.075%	0.076%	0.076%	0.076%	0.076%				
月中平均	0.07600%	0.07589%	0.07590%	0.07592%	0.07593%	0.07593%				

	9/15 (	の加重円	「均レー	ト(速報)	ı		9/14 の加重 <sup>3</sup>	平均レ-	ト(確報)	単位 (%)	
無担(	[均]	1	<b>有担(平均</b>	3)	CP気配a-1	短国		無担当日分	無打	旦先日付分	有担当日分
0.005 ~0.12	5 (0.076)	0.030	~0.040	(0.031)			O/N	0.030 ~0.122 (0.076)			0.030 ~0.040 (0.031)
0.030 ~0.12	0 (0.076)						T/N		0.030	~0.120 (0.075)	
							S/N	1	0.130	(0.130)	
0.077 ~0.11	7 (0.087)						1W		0.081	(0.081)	
0.118 ~0.17	0 (0.118)						2W		0.076	~0.340 (0.080)	
							3W				
					0.08-0.13	-	1M		0.150	(0.150)	有担先日付分
					0.08-0.12	-	2M				
					0.08-0.12	-	ЗМ				
					-	▲0.01	6M				
					_	-	1Y				

# ≪オペ情報、入札結果≫

国債補完 4,000億円 9/15 ~ 9/16 (1日間) 応札 5億円 落札 5億円 -0.400%全 取 平均 -0.400%(即)

米ドル資金供給(固定金利方式) 9/17~10/1 (14日間) 応札 5億3,900万ドル 落札 5億3,900万ドル 貸付利率 0.690%

貸出増加支援 9/17~2016/9/16 (365日間) 貸付予定総額 0億円 貸付利率 0.10% 貸出増加支援 9/17~2017/9/15 (729日間) 貸付予定総額 0億円 貸付利率 0.10% 貸出増加支援 9/17~2019/9/17 (1461日間) 貸付予定総額 7,286億円 貸付利率 0.10%

<<日銀金融政策決定会合・結果>> ・マネタリーベースが、年間約80兆円に相当するペースで増加するよう金融市場調節を行う。(賛成8反対1)

・資産の買入れについては、以下の方針を継続する。(賛成8反対1) ①長期国債について、保有残高が年間約80兆円に相当するペースで増加するよう買入れを行う。ただし、イールドカーブ全体の金利低下 観点から、 金融市場の状況に応じて柔軟に運営する。 買入れの平均残存期間は7年~10年程度とする。 ②ETFおよびJーREITについて、保有残高が、それぞれ年間約3兆円、年間約900億円に相当するペースで増加するよう買入れを行う。 ③CP等、社債等について、それぞれ約2.2兆円、約3.2 兆円の残高を維持する。 イールドカーブ全体の金利低下を促す

# 「「このレポートは、参考資料としてのみ作成しております。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。」

金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。 金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目論見書をよくお読みください。 セントラル短資株式会社 登録金融機関 関東財務局長(登金)第526号 日本証券業協会加入